

コースコード：CX-CVAD-301

税込価格：770,000円 (税抜価格：700,000円)

日数：5日間

ここに注目!!

受講対象者

このトレーニングはこのような方におすすめです。

- ・ 管理者
- ・ エンジニア
- ・ 開発者

前提条件/前提知識

このコースを受講する前に受講者が習得しておく必要がある知識およびスキルは次のとおりです。

- ・ Windowsサーバーおよびデスクトップオペレーティングシステム
- ・ Active Directory、ポリシー、プロファイル、ネットワークおよびハイパーバイザー

目的

このコースを修了すると次のことができるようになります。

- ・ トラブルシューティング、バックアップ、ディザスタリカバリ、冗長化などの高度な管理コンセプトの実装方法
- ・ Citrix仮想アプリケーションおよびデスクトップサイトのトラブルシューティング、障害復旧、スケーラビリティ、冗長性などの高度な管理コンセプトの実装方法
- ・ ゾーンを使用したマルチサイト管理など、セキュリティに関する考慮事項と構成の理解
- ・ アプリケーションレイヤリングの作成、管理、運用
- OS、プラットフォーム、アプリケーション、エラスティック、ユーザーレイヤーに関する理解
- ・ Citrix App LayeringをCitrix Virtual Appsおよびデスクトップ展開に統合する
- ・ WEMをインストールして初期化し、Citrix Virtual Apps and DesktopsおよびCitrix DaaSに統合する
- ・ エンドユーザー環境と仮想リソースの消費を改善するためのWEM機能の構成の理解
- ・ オンプレミスのWEM導入をWEMサービスに移行する

アウトライン

Citrix Virtual Apps and Desktops入門 高度な構成、冗長性、およびスケーラビリティ

Citrix仮想アプリケーションとデスクトップの冗長性とスケーラビリティ

StoreFrontとNetScalerゲートウェイ

サイトインフラストラクチャの冗長性とスケーラビリティ



仮想デリバリーエージェントの実行マシン

CVADの複数ロケーション管理

ゾーン

マルチゾーン環境でのVDA登録

ゾーンの優先順位

最適ゲートウェイルーティングとゾーン

StoreFrontリソースの集約

マルチロケーション環境におけるStoreFrontストアサブスクリプションの管理

バックアップとディザスタリカバリ

バックアップ

ディザスタリカバリの考慮事項

災害復旧プロセス

高度な認証方法

多要素認証 - RADIUSとワンタイムパスワード (OTP)

多要素認証 - スマートカード認証

統合認証

アプリとデータのセキュリティ

アプリケーション・セキュリティ入門

脱獄攻撃の防止

攻撃の影響の最小化



セキュアVDA

トランスポートレイヤーセキュリティ (TLS) 仮想デリバリーエージェント (VDA) の暗号化

Microsoftグループポリシーオブジェクト (GPO) とCitrixポリシー

イメージ管理

トラブルシューティング入門

トラブルシューティングの方法

リソースツールとユーティリティ

PowerShell入門

アクセスに関する問題のトラブルシューティング

StoreFrontのトラブルシューティング

NetScaler Gatewayのトラブルシューティング

アクセスと認証のトラブルシューティング

アプリ/デスクトップ起動のトラブルシューティング

配信コントローラの問題のトラブルシューティング

FlexCast Management Architecture (FMA) サービスの検証

仮想デリバリーエージェント (VDA) 登録の問題のトラブルシューティング

仮想デリバリーエージェント (VDA) 登録のトラブルシューティング

HDX接続の問題のトラブルシューティング



HDX接続のトラブルシューティング

アプリレイヤリングの概要とアーキテクチャの概要

Citrixアプリケーションレイヤリングの概要

アーキテクチャ

OSレイヤー

OSレイヤー

プラットフォームレイヤー

プラットフォームレイヤー

アプリ・レイヤー

アプリレイヤー

Elastic App レイヤーとユーザー・レイヤー

エラスティック・アプリ・レイヤー

ユーザーレイヤー

レイヤードイメージのデプロイ

CVADによるレイヤーイメージの使用



レイヤーの優先順位とレイヤー環境の維持

レイヤーの優先順位

レイヤーの更新

アプリケーションレイヤリング環境の維持と更新

Citrixアプリケーションのレイヤリングに関する一般的な考慮事項と追加リソース

WEM とアーキテクチャコンポーネントの紹介

WEMの機能とメリット

WEMオンプレミスコンポーネントと展開

WEM サービスコンポーネントとデプロイメント

WEM コンポーネント通信ワークフロー

WEMサービスコンポーネント通信ワークフロー

WEM の展開インストール

オンプレミスWEM：リーディングプラクティスのインストールの前提条件と手順

WEMデータベースの作成

WEMインフラストラクチャサービス構成ユーティリティの実行

WEMオンプレミスとWEMサービスの比較

WEMサービス：リーディングプラクティスのインストールの前提条件と手順

ADMXテンプレートの構成

WEMエージェントのインストール

WEMコンソールと初期セットアップ

オンプレミスWEMおよびWEMサービスコンソール

WEMウェブコンソール



WEMの初期セットアップ

GPO設定のWEMへの移行

WEMシステムとログオンの最適化

WEMシステム最適化の概要

WEMのCPU管理

WEMメモリ管理

その他のシステム最適化機能

WEMログオン最適化の概要

WEM割り当てアクション

WEM環境設定

WEMにおけるCitrixプロファイル管理

WEM セキュリティとロックダウン機能

WEM セキュリティ 管理機能

特権昇格とプロセス階層制御

WEMトランスフォーマー

プランニング - WEMエージェント

WEM設定処理とWEM Agentキャッシュ

WEMエージェントとCitrix Virtual Apps and DesktopsおよびCitrix DaaSの統合

WEMの監視、レポート、およびトラブルシューティング

WEMの監視とレポート



WEMオンプレミスのトラブルシューティング

WEM サービスのトラブルシューティング

WEM エージェントのトラブルシューティング

WEMのアップグレードとWEMサービスへの移行

ワークスペース環境管理のアップグレード

WEMオンプレミスからWEMサービスへの移行